



未来への責任。
さいとう
武次郎

タケの子ミニかわら版

市政報告



6月補正予算一般会計は **8** 億円

倉敷市日本遺産推進協議会を設立し、魅力発信へ!

松島分校跡地を魅力拠点として整備

小中学校就学援助拡充!

6月議会が6月9日から27日まで開催されます。

6月補正予算は、一般会計で8億831万円で、累計で1,760億5,210万円(対前年度比101.8%)になります。全会計では、累計で3,575億8,527万円(対前年度比99.5%)になります。

【主な予算】

日本遺産推進事業費 5,241万円

小・中学校就学援助事業費(拡充) 1,831万円

経済的な理由により就学困難な児童・生徒を対象とした新入学児童生徒学用品費の支給単価を拡大。
小学校 20,470円 → 40,600円
中学校 23,550円 → 47,400円

不登校児童支援員配置事業費(拡充) 1,020万円
14人増員(45人→59人)

学童保育入所児童は4,836人

大規模学童保育の入所状況 (2017.4.1現在)

学区名	クラス数	入所人数	最高学年	待機児童数
長尾	6	253	6年生	
天城	5	211	6年生	
万寿	4	180	6年生	
茶屋町	5	179	4年生	
中洲	4	169	6年生	
中庄	4	167	6年生	
二福	4	153	6年生	
老松	4	152	4年生	
帯江	3	129	6年生	
倉敷東	3	127	6年生	
庄	3	126	4年生	
中島	3	121	4年生	
西阿知	3	119	4年生	
大高	3	114	5年生	
郷内	2	90	5年生	5
万寿東	2	81	4年生	15
菅生	2	48	5年生	3
船穂	1	45	4年生	8

2017年4月1日現在で、倉敷市内の学童保育の入所児童が4,836人(昨年同期4,504人)になりました。6年生まで受入れたのは25学区。待機児童は31人(昨年同期72人)いたことがわかりました。



4月28日に認定された日本遺産「一輪の綿花から始まる倉敷物語～和と洋が織りなす繊維のまち～」を推進するため、(仮称)倉敷市日本遺産推進協議会を設立し、文化財や特産品の魅力発信を行うなど、地域活性化を図る。

瀬戸の小島「松島」魅力拠点化事業費4,397万円



下津井西小学校松島分校跡地を、創作芸術発表や離島での自然体験を行うことができる魅力拠点として整備。